

地方創生 特別講演会

～北海道経済活性化のための札幌開業の前倒しと基本計画路線（北海道新幹線 札幌―旭川間）、第2青函トンネルの整備に向けて～

主催：北海道経済連合会、北海道商工会議所連合会、北海道経済同友会、北海道建設業協会、北海道新幹線建設促進期成会

現在、北海道新幹線（新函館―札幌間）が2030年度の開業を目指し工事が続けられる中、基本計画路線だった中央新幹線（品川―名古屋間）が認可着工され2027年には超電導リニアによる新幹線として完成予定となっています。これを受け、基本計画路線の「四国新幹線」や、「奥羽新幹線」「羽越新幹線」を抱える山形県、「東九州新幹線」構想のある大分県・宮崎県など、各地でその着工を訴える声が強まっています。

一方、北海道新幹線においては、貨物列車との青函共用走行により、その効果を最大限発揮できない状況にあり、第2青函トンネルの整備についても必要性が高まっています。

このような中、北海道新幹線が及ぼす経済的インパクトを踏まえ、札幌開業の前倒しや基本計画路線である札幌―旭川間の整備、さらには第2青函トンネルの整備について機運醸成を図るため、藤井 聡氏をお招きしての特別講演会を下記により開催致しますので、皆様の多数のご参加をお待ちしております。

◎日 時：平成29年7月11日（火）11:00～12:30

◎場 所：札幌グランドホテル 2階 金枝（札幌市中央区北1西4）

◎テーマ：北海道新幹線がもたらすインパクトと今後の展開への期待

◎講 師：京都大学大学院教授／内閣官房参与 藤井 聡 氏

参加無料
先着 240名



1968年奈良県生まれ。京都大学大学院教授。内閣官房参与（防災・減災ニューディール）。京都大学工学部卒、同大学院工学研究科修士課程修了後、スウェーデン・イェテボリ大学心理学科客員研究員、東京工業大学教授を経て、現職。専門は公共政策論、都市社会工学。著書に『超インフラ論』『〈凡庸〉という悪魔』『列島強靱化論』など多数。

※同氏の近著『「スーパー新幹線」が日本を救う』（2016年5月20日発行・文春新書）では、「スーパー新幹線」の技術を前提に、どのような新幹線整備プロジェクトが検討されてきたか、どの路線から整備していくべきかを多面的に考察し、「新幹線第二期・整備計画」策定や現在整備中の整備新幹線前倒し（10年以内に完了）を訴えている。

※誠に勝手ながら、定員に達し次第、締切とさせていただきますので予めご了承下さい。

※お問合せ先：札幌商工会議所 総合企画部（担当：関口）TEL：011-231-1360

地方創生 特別講演会 参加申込書

【FAX 011-222-5215】

D1

会社名			
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
役職		氏名	
役職		氏名	
役職		氏名	

※ご記入頂きました情報は、札幌商工会議所からの各種案内に利用する場合があります。